新潟市区のあり方検討委員会 概要(速報版)

第3回	
日時	平成 27 年 11 月 16 日 (月) 1 4時00分~1 6時00分
会 場	新潟市役所 本館5階 全員協議会室
出席者	委員 碓井光明座長,長谷川雪子副座長,伊藤正次委員,奥寺洋子委員,渡邉信子委員,足立定夫委員,竹内一義委員,新藤幸生委員,小田信雄委員,真嶋民雄委員,如澤寛委員,青木千代子委員,下坂忠彦委員 事務局等 加藤理事,高橋地域・魅力創造部長,三浦地域・魅力創造部次長
傍 聴 者	10名(うち報道2名)
	 ○ 開会 加藤理事あいさつ ○議題(1)論点整理について【資料1,2】 事務局より,第2回委員会での委員意見等について説明。 ◆論点① 総合区制度への対応について 全主な意見内容> 全市的方向性と区の個性の調整,特別職の区長を置くことができる総合区のメリット,総合区導入にあたっての制度設計とコストの関係,総合区と一般の区の関係,総合区を導入する場合の導入区域などについて意見がありました。
主な議題	 ◆論点② 区の権限強化について 〈主な意見内容〉 ・ 市の統一性を保つための手立て、区の権限強化の捉え方、権限にかかる 市民の理解などについて意見がありました。 ◆論点③ ガバナンスのあり方について 〈主な意見内容〉 ・ 区の予算審査などへの区選出議員の関わり方、常任委員会以外の区にか
	かる審査等を行う取組,区における附属機関等への議員の関わり方,区自治協議会の委員構成などについて意見がありました。 ◆論点④ 区の規模や数について 〈主な意見内容〉 ・ 区の再編の是非,報告書における表現,区の再編による財政上の効果などについて意見がありました。

○議題(2)今後の進め方について【資料3】

○ 事務局より, 本委員会の今後の進め方及び本委員会で取りまとめることと されている報告書の骨子案について説明。

<主な意見内容>

- ・ 委員会を1回追加し、年度内に第5回委員会まで開催することについて 合意しました。
- ・ 報告書(骨子) 案については、4つの論点に共通する内容について記載する必要があるなどの意見がありました。

〇 閉会

会議資料

□次第

□座 席 表

□資料 1:論点に関する委員意見について

口資料2:論点整理における参考資料について

□資料 3:新潟市区のあり方検討委員会報告書(骨子)案

□委員資料1:論点に関する意見について

※ 詳細については、後日、改めて掲載いたします。